

ろうさん彩登

電子版機関紙 発行責任者 武笠真次
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル 2階
TEL&FAX:048-838-0640 県連サイト<http://goo.gl/KexL2T>



県連サイト

全国連盟

- ・新特別基金管理運営委員会11/22(火)全国連盟事務所。埼玉労山交付はありませんでした。
- ・熊谷トレッキング同人から労山新特別基金交付申請がありました。
- ・全登研の参加者は47人 埼玉からの参加者12人、理事:加藤・木村・佐藤・武笠(5日)・嶋田(5日)・瀬下(6日)内田(秩父5日)・石井(所ハイ6日)・安田(新座6日)、全国理事:大澤・伊藤・久保
目黒山の会から古賀志山の山行で死亡事故で下見をしていなかったことが報告され、下見の重要性を確認しました。

県連全体

- ・三役会議:パルコ9階さいたま市サポート活動センター11/10 19:30～ ・事故一報 大宮労山1件

事務局

- ・2017労山カレンダー注文状況 秩父アルペン3 熊谷トレッキング7 上里ハイキング3 所沢ハイ3 飯能14 桝歩歩22 ・富士見市峠12 新座13 日和田アルペン3 川越HPビスター8 計88部 ・加盟団体調査表配信
- ・会場確保 ・1/22遭難防止委員会(与野本町コミセン:午前)・1/22第1回評議会(与野本町コミセン:午後)・1/29ハイキング委員会講演会(与野本町コミセン:午後)

財政

- ・県連盟費納入済27団体 ・県連盟費未納2団体(桝歩歩富士見山の会、あすなろ山岳会)
※桝歩歩は新しい役員体制になり、連絡が行っていません。

組織

- ・加盟団体調査表受領 桝歩歩富士見、紫翠山岳会、大宮労山、

機関紙

- 第8回理事会レジメをホームページ用に点検しました。
- 第9回理事会への各担当からの転記作業をしました。

ホームページ

- ・ろうさん彩登37号掲載、11月12日にアップしました。

女性

- ・11月26日(土)安全登山講習会を秩父の陣見山で実施しました。(13の会からの参加)
内容は、ファーストエイドとセルフレスキュー。参加者29人、講師2人、スタッフ9人 合計40人
飯能3人、日進2人、北本1人、新座6人、熊トレ2人、わらび2人、秩父アルペン1人、桝歩歩5人、ビスター14人、所ハイ7人、深谷こまくさ2人、峠2人、大宮3人。二人一組で交代で実技をしたので、よく理解できました。よその会の人と組んだので、交流ができました。
- ・次回女性委員会 12月19日(月)19時より朝霞台ジョナサンにて。
内容は、今回の講習会の反省

ハイキング

- ・10月30日(日)の交流バスハイク、参加40人にて無事終了。予算が余ったので一人350円の返金。
- ・11月5日(土)6日(日)代々木にて、全国登山研究集会出席(武笠、嶋田、佐藤、木村、加藤)
- 2日目のハイキング交流会に佐藤・加藤・伊藤が参加 目黒山の会から古賀志山の山行で死亡事故で下見をしていなかったことが報告され、下見の重要性を確認しました。
- ・1月29日(日)ハイキング講演会ピラ、渡辺輝男氏と打合せし完成しました。

自然保護

- ・11/12(土)13(日) 筑波ふれあいの里
全国連盟自然保護集会に出席(瀬下)、自然保護憲章10年を迎えての討議
- ・2017.3/3(金)～3/5(日) 石巻震災復興支援

救 助 隊

- ・11/7役員会 ・11/13岩搬出訓練 場所:新柵山 ・11/26安全講習会(女性委員会)

海 外

- ・11月27日午前:海外集会開催
報告:インド・ヒマチャルプラディッシュ
フランスのクライミングツアー、オリビエールとカランク
インド・ラダック～ザンスカール
参加21人、熊トレ2、日進2、大宮1、くまざさ1、パルブランチ1、北本1、アルパインクラブ1、
山楽童人グループノマジ1、飯能1、埜歩歩4、上福岡1、新座1、三郷4

遭難・安全

- ・11/4 七種山・古賀志山事故検証座談会 於:全国連盟事務所 木村出席
- ・11/27 安全登山講習会 浦和コミセン、理事含め47人参加。

登山学校

- ・第6回講座 天気の見方 11月5日 机上講座 受講生 28名
11月6日 実技 岩殿山 受講生 23名
- ・第7回講座 総合学習 12月3・4日 鍬柄岳 荒船山

岩ネット

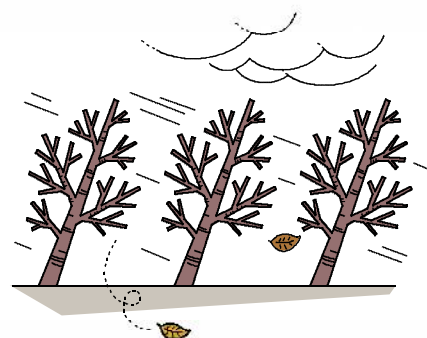
- ・第8回岩ネット、雨のため入間のベースキャンプにて。
参加者:飯能2、山なみ1、所ハイ3、川越ビスター1、わらび2、椽1、大宮3、彩の山友1、日和田APC1、
計15名・次回12月17日、第3土曜日、日和田9時集合(雨の時は入間のベースキャンプ10時集合)
終了後、忘年会を予定しています。

沢ネット

- ・11月9日(水)沢ネット講演会 参加者:23人
上福岡やまなみハイキングクラブ2人、彩の山友会2人、所沢ハイキングクラブ3人、
新座山の会2人、飯能勤労者山岳会1人、ハイジアルペンクラブ1人、三郷山の会1人、
熊谷トレッキング同人1人、わらび山の会1人、大宮勤労者山岳会8人
- ・今後の予定12月3日(土)ロープワーク日和田の岩場

ブロック活動報告

ブロック	会議日程	ブロック長	
西 部		服部	2016年11月20日(日)西部ブロック鍋交流、紅葉嵐山溪谷 8団体101名参加:所ハイ19、山なみ17、埜歩歩13、 峠山13、ピスターリ13、新座11、飯能10、日和田5 AM11:00近くの大平山に登り現地に集合各団体味自慢の 鍋を披露し交流会を行う
南 部	2016/12/16	伊藤	10/23 交流バスハイク 栃木:鞍掛山、男抱山 33名 ・雪山交流ハイク ・次回12/16
中 部	2016/10/19	羽竜	次回会議1/18(水)大宮シーノビル9F ・ブロック交流会 2017.2/4(土) 北本野外活動センター(昼、鍋交流予定) ・雪山山行 2017.3/11(土)3/12(日) 日白山(1631m)田代スキー場近く ・クリーンハイク 2017.5/28武甲山付近で、計画 ・県連50周年記念山行 10月もしくは11月に地図読み山行と合わせて計画する。
北 部		石川	・50周年記念交流ハイク 2017年10月22日(日)を予定



加盟団体活動情報

- ・大宮労山50周年記念パーティー 12/4
- ・熊谷トレッキング同人総会 12/10～11

Topics

- * 「ハイキング・セカンドステップ」第二版発売中 大量購入割引あり
- * 「山筋ゴーゴー体操」DVD付き新版発売中 大量購入割引あり
- 次回 三役会議:2016年12月9日(金)場所:さいたま市サポート活動センター
- 次回理事会日程:2016年12月20日(火)場所:さいたま市サポート活動センター

議 題

○県連財政2016年度9月度決算状況、下期予算見通し

- ・機関紙の紙ベースの発行を止めてから予算の繰り越しが増えて会費の減額をしたものの、ここ数年、繰り越し金を切り崩している状況です。
- ・繰り越し金については救助隊の緊急対応のために確保されているということも言われていますが、それならば別の予算枠として確保すべきではないかとの意見もありました。
- ・今年度の予算に対して執行状況を見通して、決算の概算を予測しました。
全体額としては予算よりも少なめに執行していますが、繰り越し金を切り崩すことになります。
- ・会員数は減少傾向であり、来年度にむけて三役会・理事会で予算の改善策を検討していきます。

○50周年記念事業実行委員会

- ・実行委員:南部B伊藤、磯野、西部B奥村、中部B羽龍、長谷、北部B矢崎、
理事:武笠、木村、高野、瀬下、財政矢吹 司会:瀬下、記録:武笠
- ・講演者の選定で著名な方の講演戴く料金は最低でも30万円、消費税あり、交通費が加算となり、上限で50万円と高価な金額で改めて認識の甘さが出た感がありました。
只今、ほかの講演者を依頼中です。
- ・会場の南浦和のさいたま市文化センターはホール、多目的ホール(鳳翔の間100名)は11月15日(火)にキャンセルして多目的ホール(鳳翔の間100名)だけ11月22日(火)まで仮押さえをしま。
従って実行委員会11月21日の意思決定でキャンセルとし、11月22日(火)に手続きを完了しました。
- ・会場の朝霞市民会館ゆめぱれすへ11月12日に出向き、実行委員の長谷さん、
武笠で仮予約しました。11月21日(月)実行委員会で朝霞市民会館ゆめぱれす・披露宴室(高砂200名)と201号室(控室)の宴席と料理・飲食の割合、利用料金について検討しました。
11月22日朝霞市民会館ゆめぱれすに出向き、披露宴室(高砂200名)の申請と朝霞市民会館団体登録の手続きをしました。※期日2016年5月28日(日)13:30受付 14:00開演 19:00終演
講演会の講演者は、只今検討中です。費用は5000円

○評議会

- ・2017年度予算案、全体方針案の検討※今年度の方針に基づいて、12月14日までに各担当は今年度の活動報告をまとめ、岩岡さんにメールで送ること。12月20日の理事会で検討します。

○遭難防止・安全登山担当者会議

- ・1月22日 9:30~11:30 与野本町コミセン第5会議室 9:00受付 内容は事故の事例検討
(長野の救助隊の話はよかったので、今後、他の組織からの研修も検討したい)

○県連交流ハイキング10/30 → 終了、ご助力、ご協力ありがとうございました。

- ・山頂付近は、一面霧氷で寒かったがますますのお天気に恵まれて紅葉も見られました。
- ・ご参加頂いた各人から、ハイキングの感想を述べて頂いたが思いが伝わって来て良かった。
- ・バスの精算をしたところ、当初の見積もり金額より安かったため余剰金が出る見込み。
- ・①会計報告:収入 会費 $40 \times 7,000 = 280,000$ 収入合計:280,000円:支出 バス代:200,560(内)高速料金38,560円、ゴンドラ $1,300 \times 40 = 52,000$ 円 雑 費:7,440円(保険1640、杆打1378、缶3323、名札540、紙642)7,523円△83円はハイキング費用から支出支出合計:260,000円 280,000円・260,000円=20,000円/40=500円 各自に返金済 ※栃木県連八木澤さんからのクオカード3000円は、換金の上バスの運転手さん(林さん)の心付けに活用させて頂きました。バス代見積200,560円 → 請求額 185,980円 △14,580 (領収証到着待ち)

○ハイキング委員会講演会1/29

- ・渡邊輝男様に依頼。・会場:与野本町コミセン第5会議室 45名会場 13:00~17:00確保。
- ・講演時間:13:45~16:30(質疑応答含む)予定
- ・講演内容:ハイキングにおけるセルフレスキュー、遭難事例等(案)
- ・募集人数:35~40名程度 ※プロジェクター使用、パソコンは高橋さんが持参か否か要確認。